岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名 〔電子〕［災害対応No.42］井原地区　平成30年7月豪雨災害に伴う応急対策業務

事業・工事名

調査目的及び調査対象 砂防　地すべり・斜面崩壊

ボーリング名	Bor.A-1	**調査位置**	広島市安佐北区白木町井原　神ノ倉山	**北緯**	34°35’14.9450″
発注機関	広島県西部建設事務所	**調査期間**	平成30年 8月10日～平成30年 8月20日	**東経**	132°41’23.4815″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人** / **コア鑑定者** / **ボーリング責任者**	
孔口標高	416.86m	**角度**	180° 上 下 0° 90°	**試錐機**	東邦地下工機D1-B48型
総掘進長	13.00m	**方向**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**エンジン**	ヤンマーディゼルNFD-13
		地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	**ポンプ**	東邦地下工機BG-3C

標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分
416.36	0.50	CH-S	砂混り粘土	茶褐						
416.06	0.80	S-C	粘土混り砂	茶褐						
415.16	1.70	S-G	礫混り砂	茶褐						
414.86	2.00		玉石混り土砂	茶灰						
414.26	2.60	S-C	粘土混り砂	茶灰						
413.36	3.50	S-G	礫混り砂	茶灰						
412.96	3.90		玉石混り土砂	茶灰						
412.66	4.20	S-G	礫混り砂	茶灰						
412.36	4.50		玉石混り土砂	茶灰						
411.36	5.50	S-G	礫混り砂	茶灰						
410.86	6.00		風化斑レイ岩	灰褐	w5	h1	E	Ⅵ	d	D
409.96	6.90		風化斑レイ岩	灰褐	w4	h1	C	Ⅴ	c	CL
409.76	7.10		風化斑レイ岩	灰褐	w4	h1	D	Ⅵ	c	D
409.56	7.30		風化斑レイ岩	灰褐	w5	h1	E	Ⅵ	d	D
408.86	8.00		風化斑レイ岩	灰褐	w4	h1	D	Ⅵ	c	D
408.36	8.50		風化斑レイ岩	灰褐	w4	h1	C	Ⅴ	c	CL
407.96	8.90		風化斑レイ岩	灰褐	w4	h1	D	Ⅵ	c	D
406.86	10.00		斑レイ岩	灰褐	w4	h1	C	Ⅴ	c	CL
403.86	13.00		斑レイ岩	灰	w3	h1	C	Ⅳ	b	CM

コア採取率 (%) ／ 最大コア長 cm ／ RQD [%]

深度 (m)	最大コア長[RQD](コア採取率)
0.5	0[0](100)
1.5	0[0](100)
2.5	0[0](100)
3.5	0[0](100)
4.5	0[0](100)
5.5	0[0](100)
6.5	0[0](100)
7.5	0[0](100)
8.5	0[0](100)
9.5	0[0](100)
10.5	14[25](100)
11.5	18[18](100)
12.5	16[48](100)

記事

GL-0.00～0.50mは表土。GL-0.50～GL-5.50mは崖錐堆積物。
GL-0.50～1.70mまで、φ=2～50mm程度の角礫を含む。また植物根が混入している。GL-0.55m付近に幅約5cmの粘土をはさむ。
GL-1.70～2.00mまで、長さ15cm程度の玉石を含む。
GL-2.00～2.60mは粘土混り砂。粘性分を含む。
GL-2.60～5.50mまで、礫混り土砂と玉石混り土砂を繰り返す。φ2～50mmの角礫、斑レイ岩の玉石(DH～CL級)を多く含む。
GL-2.60～5.50m間で、少量の漏水が確認された。

GL-5.50m以深は基盤岩。
GL-5.50～6.00mは強風化し土砂状を呈す。岩石組織はやや不明瞭。
GL-6.00～10.00mまで、DH～CL級を繰り返す。(一部でDM級)
GL-6.00～7.10mは亀裂が多く、亀裂沿いに弱風化している。亀裂に土砂をはさむ。
GL-7.10～7.30mはDM級。土砂状を呈し、指圧で容易に変形する。
GL-7.30m付近がすべり面であると想定される。
GL-7.30～8.90mは亀裂が多く、亀裂沿いに風化している。岩石組織はやや明瞭である。
GL-10.00～13.00mはCM級の斑レイ岩。比較的新鮮かつ硬質であり、岩組織は明瞭である。
GL-5.50～13.00m間で、少量の漏水が確認された。

削孔状況

深度 (m)	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
0.00～1.70		150	66／ケーシング	シングル/MC	0.1	60	0.0	W1/0.0	0.0
1.70～2.60	8/10	15	66／ケーシング	HW/DI	0.0	60	0.1	W3/10.0	10.0
2.60～5.50	8/13	15	66／ケーシング	HW/DI	0.0	180	0.2	W3/10.0	0.0
5.50～7.30	8/14	20	66	HW/DS	0.0	180	0.2	W3/10.0	5.0
7.30～9.20	8/15	20	66	HW/DS	0.0	180	0.2	W3/10.0	5.0
9.20～13.00	8/20	90	66	HW/DS	0.2	180	0.3	W3/10.0	3.0

標準貫入試験（深度－N値図 0 10 20 30 40 50 60／N値／深度／打撃ごとの貫入量／50回の貫入量／自沈時の貫入量）、孔内水位／測定月日、原位置試験、室内試験：記載なし